

創立 1980年10月8日



# ROTARY CLUB OF SAKAI NORTH

第2640地区 堺北ロータリークラブ週報

事務所 〒590-0940 堺市堺区車之町西2丁1番30号 ポピア南海3F・Tel:(072)223-2300番  
 例会日 毎週金曜日 午後0時30分  
 例会場 「天兆閣」別館4F Tel:(072)222-0131番(代表)  
 URL : <http://www.sakai-kita.jp/>  
 E-mail : [snrc@jasmine.ocn.ne.jp](mailto:snrc@jasmine.ocn.ne.jp)  
 ガバナー(第2640地区) :  
 ガバナー事務所 URL :  
 E-mail :  
 会長:坂田兼則 幹事:藤永 誉 広報委員長:山ノ内修一 編集者:笹山悦夫

四つのテスト 言行はこれに照らしてから 1.真実かどうか 2.みんなに公平か 3.好意と友情を深めるか 4.みんなのためになるかどうか

## 本日の例会

2015年10月16日(金)第1681回

卓話 「堺をめぐる画家たち」  
 卓話者 堺市交通政策課 堺市史研究会  
 会員 井溪 明様  
 紹介者 堀畑 好秀 会員  
 今週の歌 「日も風も星も」  
 「学生時代」  
 「堺北RCの歌」  
 お客様の紹介  
 出席報告 会長の時間  
 委員会報告・幹事報告・SAA報告

今週の歌「学生時代」  
 つたのからまるチャペルで 祈りを捧げた日  
 夢多かりしあの頃の 想い出をたどれば  
 なつかしい友の顔が 一人一人浮かぶ  
 重いカバンをかかえて かよったあの道  
 秋の日の図書館の ノートとインクのにおい  
 枯葉の散る窓辺 学生時代

## 前回の例会

2015年10月9日(金)第1680回

卓話「コンポジット  
 コンストラクションについて」  
 卓話者 山崎 市郎 会員  
 今週の歌 「R-O-T-A-R-Y」 「もみじ」  
 お客様の紹介  
 出席報告 会長の時間  
 委員会報告・幹事報告・SAA報告  
 ○皆出席表彰(10月度)  
 堀畑好秀会員(第35回)  
 新井茂文会員(第31回)  
 國井 豊会員(第29回)  
 木畑 清会員(第4回)

<10月2日(金)の出席報告>  

会員数	31名
出席会員	23名
欠席会員	8名
ビジター	0名
ゲスト	2名
9月4日(金)の出席率	87.09%

## 次週の例会

2015年10月23日(金)第1682回

卓話 「未定」  
 卓話者 辰 正博 会員



世界へのプレゼントになろう

2015-16年度 国際ロータリーのテーマ  
 「世界へのプレゼントになろう」  
 Be a Gift to the World  
 国際ロータリー会長 K.R. ラビンドラン (スリランカ・コロンボRC)

## 卓 話

### 「コンポジット・コンストラクションについて」

会員 山崎市郎



今話題のカーボン繊維・エポキシ樹脂の複合構造の強度は鉄の2倍、重量は1/200です。同じ強度の構造体であれば、重量は鉄の1/400、同じ重量ならば強度は400倍で製作できます。飛行機の最新のBoeing787では60%使われています。他ゴルフクラブ・ヨット・ボートなどにも使われています。

複合構造（コンポジット・コンストラクション）にはいろんな物があります。鉄筋コンクリート、鉄で引張り、コンクリートで圧縮を受けもっています。普通のボート・ヨットはGRP（ガラス繊維+ポリエステル樹脂）で作られています。タイヤもゴムとガラス繊維・スチールコードが使われています。食べ物ではお好み焼き、キャベツと小麦粉でコンポジットとなっております。ソースは広島のおタフクソースを使っているお店が美味しいですね。木は繊維と樹脂のコンポジット・コンストラクションと思われま

す。今、船の木の補修をよくしております。面白いサンプルを作りましたのでご覧ください。

新井さんの会社で木のチップをもらい、ポリエステル樹脂でいろんな物を作っております。個人的な感じでは強度は木の10倍くらいかなと思っております。家や柱、木の補修に現場で簡単に施工できます。神社や仏閣などにいいと思います。

- ・木の損傷部分
- ・木のジョイントの隙間補修
- ・木のジョイント

いろんなジョイントができます。

金属に触れると冷たく感じます。昼夜の温度差で空気中の水分を集め、バクテリアを発生させます。何年もたつと木を腐食させます。釘・ビス・金物すべてがそうです。このジョイントは耐久性が非常にあり100年～1000年と木の寿命が長くなに向いていると思います。

- ・軽い重量
- ・耐久性がある
- ・仕事が楽である

しかし一つ欠点があります。何でしょうか？

昔の映画「サル惑星」で最後チャールストーン・ヘストンが土の中から自由の女神の一部と、キューピー人形を発見して地球だったと気付くシーンがありました。プラスチックは水とか土では腐りませんが太陽光線には弱いのです。屋根でカバーするか、塗装するといいと思います。またこのジョイントの利用先があれば、いつでも出向きます。技術的には +パーメック +コバルト +パラフィン あと温度、時間の管理が必要です。現場では圧入作業ができますので、いろいろ利用が考えられます。

## 会長の時間

会長 坂田 兼則



本日の会長の時間の前に、若干皆様に御報告事項があります。

先日の10月3日に「地区を正常化する委員会」が和歌山でありまして、地区正常化について一応の収束を見たということで、今までの経過報告がありました。今後については辻アクティングガバナーに協力して、時期福井年度にむけてがんばろうということでありました。「地区を正常化する委員会」については解散の方向だそうです。

それと、國井会員に御協力いただきました、仁徳陵の歌碑を囲むバリカー、チェーンつきまして、堺市より収受書をいただきました。あとの管理は堺市にて行うということです。

さて、本日の会長の時間は、10月度の聖書のお話です。創世記、出エジプト記（旧約聖書の二番目の書）をこれまでお話しましたが、旧約聖書は紀元前1513年に書きおえられた創世記から始まり、紀元前443年に書き終えられたマラキ書までの39書で書かれており、新約聖書は紀元41年に書き終えられたマタイ書から紀元96年に書き終えられた啓示の書までの27書で書かれております。つまり聖書は、全66の文書で書かれております。

今回は、紀元前1040年に書かれた、列王第1の3章16節から28節に書かれていることを紹介します。

ある女二人が一緒の家に住んでいて、最初の女が子供を出産したあと、一方の女もその三日に子供を出産しました。ところが一方の女の子供が寝ている間に死んでしまいました。死なれた子供の母親は、自分の死んだ子供と他の女の子供を取り替えてしまいました。朝起きた女は自分の子供が死んでいるので、よく調べたところ、一方の女が抱いている子供が自分の子供だと気がつき、言い争いになり、ついにソロモン王にその裁きをゆだねました。女二人ともに残った一人の子供は自分の子だと主張する、それぞれの話を聞いた後、ソロモン王が二人とも剣をもってきて、生きているその子供を二つに切って、その半分づつをとりなさい、と言いました。すると一人の女は「その子供は切らないでください、その子供はあの女に上げてください。」という、他の女は「子供を二つに断ち切ってください。」と言いました。するとソロモン王がその子供を切ってはならない。最初の女に与えるようにと言いました。そして実の母親の下に無事子供が戻ったという、これが「ソロモンの裁き」という話です。

日本では有名な「大岡裁き」という話がありますが、聖書では紀元前1040年にすでに書かれていたというお話でした。

## SAA報告

山ノ内修一会員 中川さん、100キロ完歩おめでとうございます。私も時間があれば歩きたかったのですが・・・。

北側一雄会員 北海道旅行、お世話になり、有難うございました。楽しかったです!!

徳田 稔会員 周年事業参加出来なくてすみません。又山中会員宇瀬会員北海道のお土産有難う御座いました。

城岡陽志会員 ゴルフのレッスンに通っています。?????をしています。皆さんとは友達付き合いが出来なくなります。

- 米澤邦明会員 小西さん、本日 64 歳のお誕生日、おめでとうございます。
- 中川 澄会員 小豆島一周 100 キロ完歩しました。トイレがなくて大変でした。応援して下さいました皆様有難うございました。
- 小西幹夫会員 本日で 64 歳になります。若い者に負けないよう頑張ります。
- 嶽盛和三会員 山崎様卓話楽しみにしております。
- 平野祥之会員 北海道旅行、どうも有難うございました。あんなに喜んでいる娘の姿、久し振りに見れました。有難う御座いました。

合計 33,000円

## 幹事報告

- (1) 本日の配布物 週報
- (2) 幹事報告 特にございませぬ。

ご存知ですか??

～ 間違い探し編 ～

広報委員会

- ① 無我無中 ② 大器晩生  
 ③ 油断対敵 ④ 晴天白日  
 ⑤ 臨期応変 ⑥ 朝礼暮改  
 ⑦ 一投両断 ⑧ 短刀直入  
 ⑨ 自我自賛 ⑩ 意味深重  
 ⑪ 温古知新 ⑫ 出所進退  
 ⑬ 意心伝心 ⑭ 絶体絶命  
 ⑮ 公平無視

答え  
 ①夢中 ②晩成 ③大敵 ④青天 ⑤臨機  
 ⑥朝令 ⑦一刀 ⑧車刀 ⑨自画 ⑩深長  
 ⑪温故 ⑫出処 ⑬以心 ⑭絶対 ⑮無私

## 「ロータリーとシェルターボックスがシリア難民を支援」



2011年から内戦が続くシリアでは、毎日6,000人以上が国外に逃れています。9月現在で登録された難民数は410万人以上に上り、760万人以上が国内で避難生活を強いられています。現在の世界の難民数は「過去最悪」とであると、国連は報告しています。

「シリア難民の苦境により、今、世界の“思いやり”が試されている」と話すのは、国際ロータリーのジョン・ヒューコ事務総長です。「世界中のロータリー会員は、シリアや世界各地での難民問題に深く心を痛めています。私たちは、避難を強いられた人びとの苦しみと不安を和らげるために、行動を起こすよう会員に呼びかけています。ロータリー会員は、職業スキルと知識、そして各地域リーダーとの人脈を駆使して、地元の人びとを結集させ、この人道的危機に取り組むことができます」

支援の一つの方法として、ロータリーのパートナーである非営利団体、シェルターボックスによる災害救援活動への寄付も行われています。シェルターボックスはこれまで4年近くにわたり、国連難民高等弁務官事務所と協力してシリア難民に救援物資を提供してきました。また、欧州へと移動する際にギリシャとトルコを通過する難民のために、仮設住居と生活物資の提供も行っています。多くのシリア難民が、命の危険を冒して海を渡り、ギリシャへとやってきます。

大勢の難民が押し寄せるギリシャのレスボス島では、たどり着く難民の数が一日2,000人に上ることもあります。「小さなゴムボートにあふれるほど大勢の人が乗ってやってきます。しかもそのほとんどは泳げないのです」と語るのは、最近ギリシャから戻ったシェルターボックス救援チームのメンバー、レイチェル・ハービーさんです。「さぞ恐ろしい経験に違いありません。しかも、この人たちは既に内戦での心の傷を抱えた人たちなのです」

ヒューコ事務総長はこう語ります。「何百万という難民の支援に力を注いでいるロータリークラブと会員の皆さまに心から感謝しています。難民生活を強いられたすべての方々には、深い同情を感じています」

ロータリーニュースより